

## 第2学年 外国語（英語）科学習指導案

日 時	令和3年11月5日（金）2校時
場 所	2年2組
学 級	2年2組 25名
指導者	教諭 高橋 改太

### 1 単元（題材）名 NEW HORIZON English Course 2 Unit 5 Read and Think 1

### 2 単元について

#### (1) 教材観

本単元は、昨今、日常生活に浸透しつつあるユニバーサルデザインが紹介されている教材である。本文を通してユニバーサルデザインの考え方への理解を深め、あらゆる人の立場に立ち、全ての人にとって暮らしやすい社会について考えさせる機会とした。

言語材料として、〈主語＋動詞＋（人）＋疑問詞＋to＋動詞の原形〉や、〈主語＋be動詞＋形容詞＋that節〉が扱われている。具体的な使用場面を想定した言語活動を通して表現を習得させたい。

活動面では、本文でユニバーサルデザインについて調べたことを整理し、発表している場面が扱われているように、聞き手・読み手を意識した評伝活動を行うのに最適な単元である。

#### (2) 生徒観

本学級の生徒は、元気で明るく男女間の仲も良い。定期的に学級の生徒全員が参加するクイズ大会を生徒主体で行うなど、楽しく学校生活を送っている。英語の授業への取組も良好で、真面目に取り組む姿が見られる。また友達と協力して学習に励んだり、言語活動に積極的に取り組んだりする姿が見られる。

今年度初めて受け持った学年であるが、4月から英語を多く用いた授業を展開している。学年が始まった当初は教室英語に対する反応も薄く、英語での問いかけにもあまり応答がなかったが、根気強く続けてきたことで少しずつ英語の発問に対する応答も見られるようになってきている。今後も引き続き英語を多く用いる授業の展開を継続しつつ、英語で自分の考えや意見を述べる機会を多く設定していくことで、意味のある英語でのやり取りを増やしていくことが今後の課題である。

#### (3) 指導観

本単元では、現在身の回りの様々なところで見られるようになってきているユニバーサルデザインについて扱っている。生徒にとっても身近な話題である一方で、何気なく生活していると見落としてしまいがちなものでもある。教科書本文の読解を通して、身近なところにあるユニバーサルデザインについての知識・理解を広めていきたい。また、自分が見つけたユニバーサルデザインについて、本文中

で使われている表現を参考にしながら英語で紹介する文を書くことによって、自分の考えを英語で発信する経験を積ませていきたい。

#### (4) 学級の実態

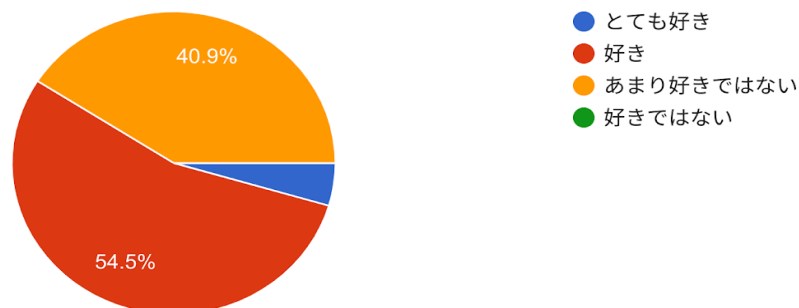
本学級では、約6割の生徒が英語を好きと答えている。また多くの生徒が授業に積極的に参加しており、その理解度も高いことがアンケートの結果からも伺える。一方で新しい学年、そして新しい教科書になって学習内容が難しくなったこともあり、およそ3割の生徒が授業の内容を理解できていない状況である。また、英語でやりとりすることにまだ慣れておらず、質問の答えが分かっていてもうなずくだけで発話や自己表現にはつながっていない現状がある。

しかしながら、生徒の多くがこれからの社会において英語は大切だと感じており、また英語を使えるようになりたいという思いをもっている。このような生徒の思いに応えるためにも、基本的な事項の口頭練習を繰り返して定着を図っていく。また、多くの生徒が楽しさを感じている、ゲームや活動の中で英語を使って友だちと会話する機会を授業の中で効果的に設定することで達成感を味わわせていきたい。加えて、教員自身が授業の中で英語を多く用いることで英語でのやりとりの機会を多く設定し、自信をもって自分の考えを発信できるようにしていきたい。

【アンケート結果】 2年2組 22名回答（令和3年9月2日）

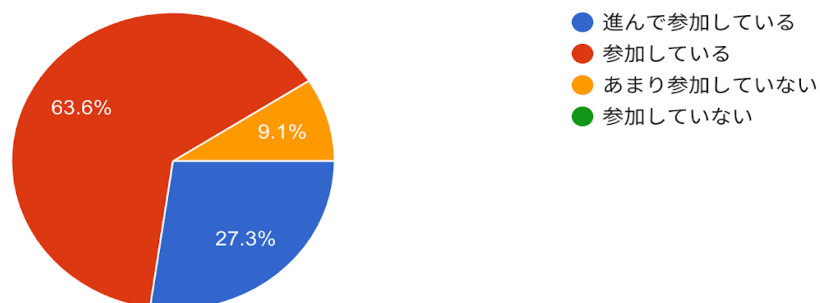
1 あなたは英語が好きですか。

22件の回答



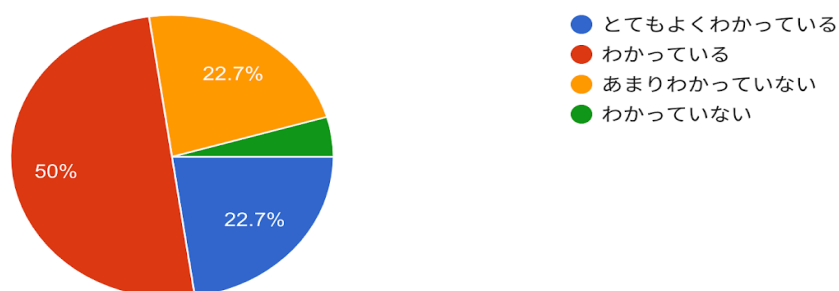
2 あなたは英語の授業に進んで参加していますか。

22件の回答



3 あなたは英語の授業の内容がどのくらいわかっていますか。

22件の回答

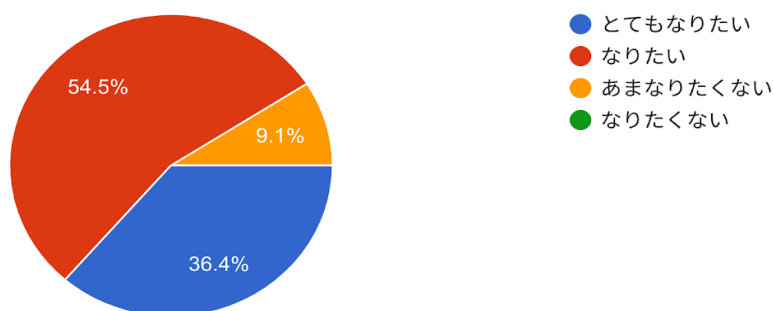


4 英語の授業で楽しいと思うのはどのようなことですか。(複数回答可)

- 英語の歌を歌ったり, リズムに乗って練習したりすること・・・2 (9.1%)
- 英語を使ってゲームをすること・・・・・・・・・・・・・・15 (68.2%)
- 英語で友達と会話すること・・・・・・・・・・・・・・12 (54.5%)
- 英語で先生やALTと会話すること・・・・・・・・・・・・・・1 (4.5%)
- 外国のことばや文化について学ぶこと・・・・・・・・・・・・・・12 (54.5%)
- 日本語と英語の違いについて知ること・・・・・・・・・・・・・・6 (27.3%)
- 英語で自分のことや自分の考えを書いたり発表したりすること・・・1 (4.5%)
- 英語で友達や先生の話や考えを聞くこと・・・・・・・・・・・・・・5 (22.7%)

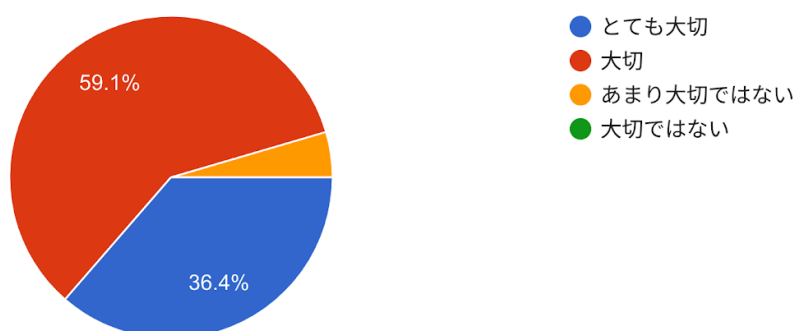
5 あなたは英語を使えるようになりたいですか。

22件の回答



6 あなたは英語は大切だと思いますか。

22件の回答



### 3 単元の指導計画

時間	○ Goal ・ 学習活動
1	○ あることをどのようにしたらいいか説明できるようになる ・ 疑問詞+to 動詞の原形の形・意味・用法の理解と表現練習
2	○ みどり市のイベントの内容について読み取ろう ・ Scene1の本文読解, 内容理解と音読練習 ・ 身近なところにあるUniversal Designについて知る
3	○ あることをどのようにしたらよいか相手に伝えよう ・ 主語+動詞+疑問詞+to 動詞の原形の文構造の形・意味・用法の理解と表現練習
4	○ メグと展示会場のスタッフとのやりとりを読み取ろう ・ Scene2の本文読解, 内容理解と音読練習 ・ Universal Designについての情報の整理
5	○ あることについての自分の意見を言えるようになる ・ 主語+be動詞+形容詞+that節の文構造の形・意味・用法の理解と表現練習
6 (本時)	○ 身近なユニバーサルデザインについて発表しよう ・ Read and Think1の本文読解, 内容理解と音読練習 ・ Universal Designについての自己表現
7	○ ロナルド・メイスの功績について読み取ろう ・ Read and Think2の本文読解, 内容理解と音読練習
8	Unit Activity

### 4 本時 (6 / 8)

#### (1) 目標

教科書本文の読解を通して、様々なユニバーサルデザインについての理解を深め、また自分たちの身近なところにあるユニバーサルデザインに気づき、それについて紹介できるようになる。

## (2) 実際

過程	主な学習活動	時間分	◇指導上の留意点（※評価）
導入	1 Greetings	10	◇ 元気よくあいさつをし，英語学習の雰囲気を作る。
	2 Review スライドを使い，既習の単語や文法事項の復習をする。		◇ 既習事項の反復練習をさせることで基礎基本の定着を図る。
	3 Oral Introduction 本時で扱う，ペットボトルに見られるユニバーサルデザインについての英語での紹介を聞く。	5	◇ 指導者の英語を聞き，本文の内容の大意をつかませる。
	4 Grasping the Goal <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">身近なユニバーサルデザインについて紹介しよう</div>		
展開	5 Listening 教科書本文の内容を聞き，TF Questionsに答える。	15	※ 教科書本文の内容について概要がつかめているか。
	6 Reading 本文を黙読し，TF Questionsの答えの確認と，Round 1の設問に答える。 音読練習をし，各設問の答え合わせをする。		※ 本文の内容について理解できているか。 ※ 正しい発音で音読できているか。
	7 Activity 身近なユニバーサルデザインについて紹介する英文を作成する。	15	◇ 具体的な例や使いやすい表現などを紹介し，英文を書く際に参考になるモデルを示す。 ※ 「3つのJ」を意識して英文を書けているか。
終末	8 Comments	5	

## (3) 評価

ア 本文の内容を理解し，ユニバーサルデザインについての理解を深めることができたか。

イ 自分たちの身近なところにあるユニバーサルデザインについて，紹介する英文を書くことができたか。